MITSUBISHI

1104874HM2201

給気ユニット〔壁取付専用〕
形　名

P-18WQU

据付・取扱説明書

この製品は24時間換気方式の排気による圧力差を利用する自然給気口として住宅住居室内の壁に取付けて使用するものです。それ以外の用途･場所には使用(取付け)しないでください。

■取付けを始める前に、説明書をよくお読みになり正しく安全に取付けてください。
■取付けは販売店・工事店様が実施してください。

取付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

ご使用の前に説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
なお、お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で説明しています。

⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

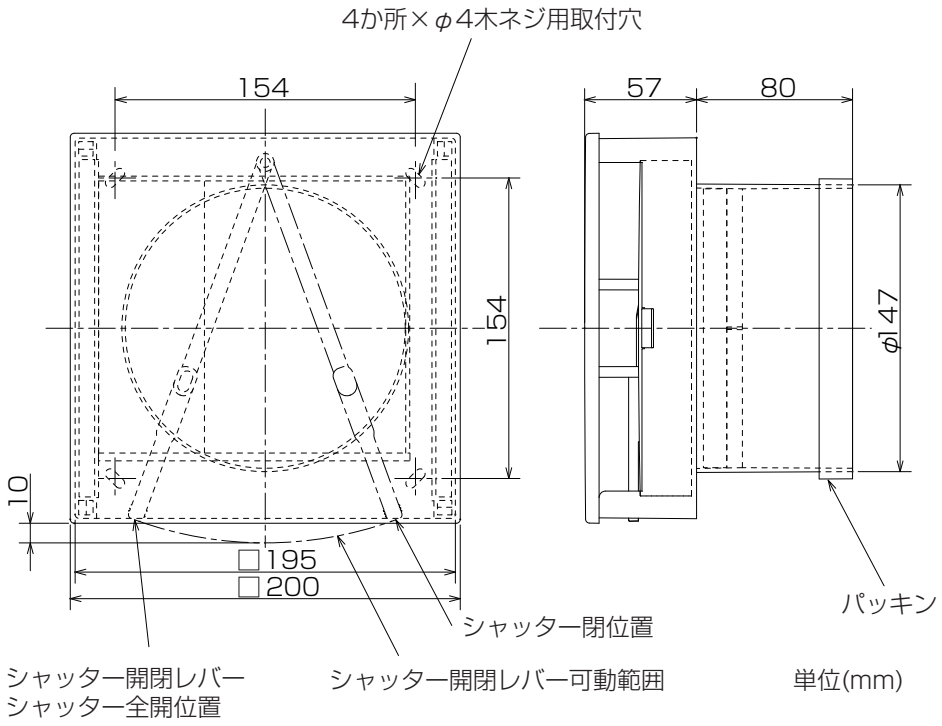
指示に従い必ず行う

- **取付けは、確実に行う**（落下によりけがをすることがあります）
- **取付けやお手入れの際は、手袋を着用する**（着用しないとけがをするおそれがあります）

取付け前のお願い

- 雨水の浸入を防ぐために屋外側に1/30の下り勾配をつけてください。
- 下記環境下で使用しますとシャッターおよびパネル表面から結露水が滴下することがあります。
  （屋外温度が−5℃を下回りかつ室内温度20℃。室内湿度50%RH以上）
- 高温（40℃以上）になる場所・浴室などの湿度が高い場所では使用できません。
- 直接炎があたるおそれがある場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用できません。
- 石こうボードに固定する場合は、必ず市販の石こうボード用アンカーを使用して取付けてください。
- この製品はフィルターを有しておりますが、屋外（外気）の環境によっては壁（天井）を汚すことがあります。また、小さな虫は侵入する場合がありますので、屋外側においては外灯などから離れた場所を選んで取付けてください。
- 外気（冷気）侵入や雨水浸入、虫侵入の影響のない場所を選んでください。
- 外気の取入れは燃焼ガスなどを吸込まない、積雪で埋もれたりしない場所を選んでください。
- 屋外環境に適したフードを選定してください。
- 屋外部材を組合わせる場合、壁厚が薄いと取付けられない場合があります。
- フィルターのメンテナンスのできる場所に取付けてください。
- 火災警報器がある場合は、感知部から1.5m以上離れたところに取付けてください。

外形寸法図



■付属部品

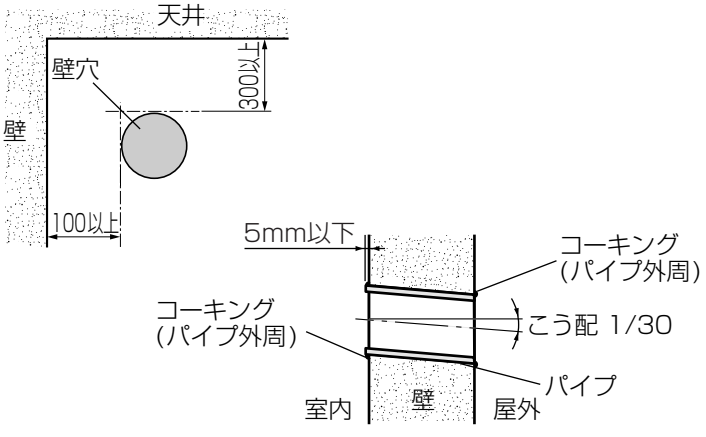
- パッキン(厚さ約5mm)…1本
- 木ネジ……4本

■適用パイプ

- 塩化ビニル管…VU(薄肉)管
  （内径φ154）
  ※VP（厚肉）管には取付不可
- 鋼板管（内径φ150）

取付方法

1. 取付前の準備



単位（mm）

壁穴へのパイプの固定

1. 取付け場所を決めて穴をあける。
   - 壁や天井との距離が近いと壁・天井面が汚れる場合があります。
2. 壁穴にパイプを確実に固定する。

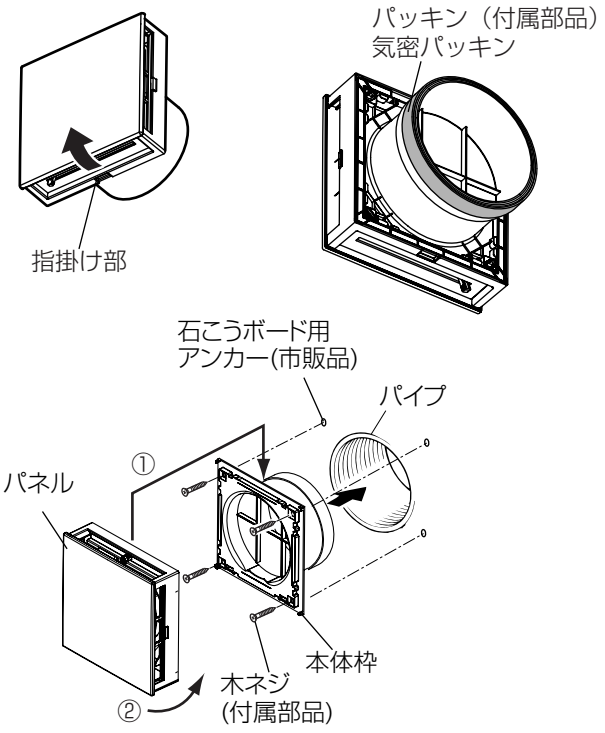
   パイプと壁のすき間はコーキング処理を施します。
   - 固定が不十分ですと振動したり異常音が発生する原因になります。
   - 壁内への雨水浸入を防止するためパイプは室内壁面まで差し込みます。

お願い

- パイプは雨水の浸入を防ぐため屋外側に下りこう配をつけ、固定してください。
- 室内側のパイプ端面は、壁面より5mm以上出ないように施工してください。

取付方法　つづき

2. 本体の取付け



取付前の準備

1. パネルの指掛け部に指を掛け、下側を手前に引いてパネルをはずす。
2. 接続ダクトがVU管（内径154mm）の場合は、付属のパッキン（5mm）を気密パッキンの上に巻き付ける。
   - ●パッキンの貼り付けを確実に行わないと、パイプと本体のすき間からの雨水浸入や、ほこりの侵入で壁を汚すことがあります。
3. 図のように付属の木ネジ(4本)で確実に固定する。

お願い

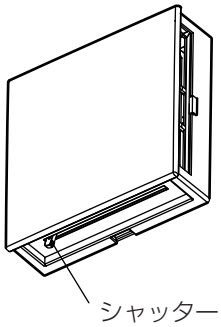
- ●垂直な壁面に取付けてください。
- ●製品が水平ではない場合、取付ネジをゆるめて傾きを調整してください。
- ●石こうボードに固定する場合、石こうボード用アンカー(市販品)を使用して取付けてください。取付用穴位置は、外形寸法図を参考にしてください。

4. パネルを本体枠に確実に取付ける。
   ①パネル上部を引掛けてから、②下側を押すように取付けてください。

使用方法

この製品は自然給気用途専用です。開口部は「全開」で使用するものですが、状況に応じて、シャッター（開口面積）の調整と吹き出し方向の選択ができます。

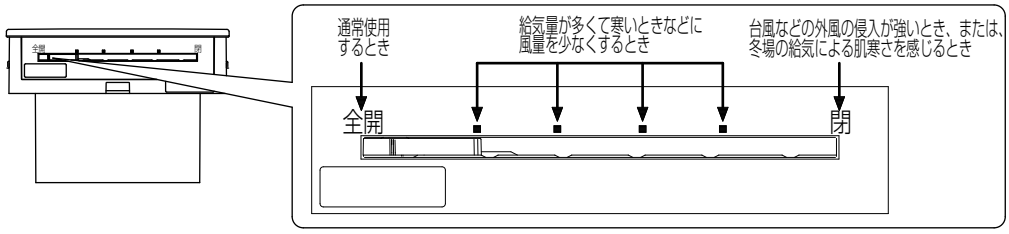
シャッター開閉のしかた



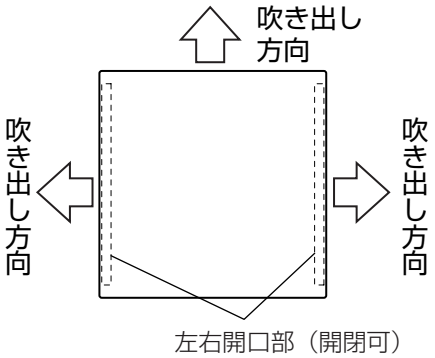
シャッター開閉レバーを稼動させることにより、開口寸法（面積）は「全開」・「閉」以外に4段階の調節ができます。下図を参考に調節してください。

お願い

- ●台風などの風雨が激しいときには、雨水の浸入するおそれがあるため「閉」にしてください。
- ●通常の状態になった場合は、必ず「全開」状態にすることを忘れないでください。シャッター閉、または開口面積を調節した状態で使用すると風切音などが発生することがあります。
- ●レンジフードの給気口として使用する場合、開口部は「閉」にしないでください。



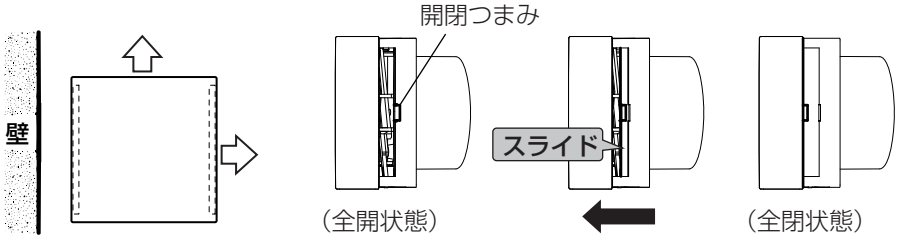
吹き出し方向選択のしかた



左右の風向シャッターを開閉することで、吹き出し方向の選択ができます。（左右開口部のみ）
袖壁が近接する場合などにご使用ください。

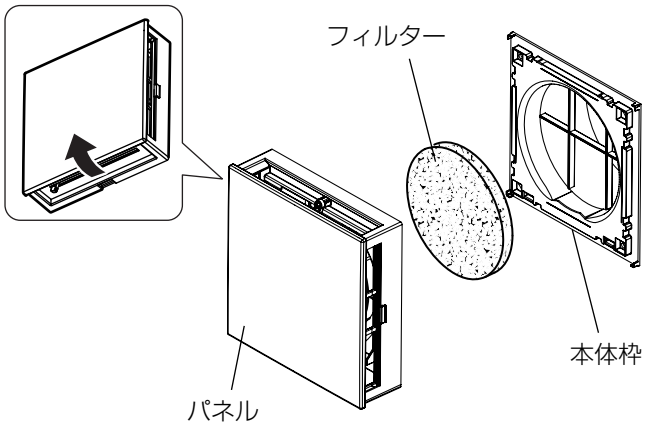
お願い

- ●両側を閉じないでください。給気量が足りなくなる可能性があります。



お手入れ

フィルターにほこりが付着しますと風量低下などの原因になりますので、約2か月に1回を目安に清掃してください。



交換用フィルター
P-18WQF

1. パネルをはずす。
   - パネルの指掛け部に指を掛け、手前に引いて引掛け部を上側にずらしてはずします。
2. 本体枠の内側からフィルターを取り出す。
3. フィルターの清掃〈フィルターは再生タイプです〉
   - 軽く手でたたくかまたは、掃除機で吸い取ります。
     汚れのひどい場合は、水またはぬるま湯(40℃以下)に中性洗剤を溶かして押し洗いをし、よく乾かします。熱湯で洗ったり、もみ洗いはしないでください。
     フィルターは、水洗い5～6回を目安に別売の交換用フィルターと交換してください。
4. パネルの汚れは、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取る。
5. フィルター・パネルを元通り取付ける。

お願い

- フィルターをはずす際に虫やほこりが落下する場合がありますのでご注意ください。
- フィルターを入れ忘れると壁や天井が汚れる原因となりますので、フィルターを入れ忘れないようにしてください。
- お手入れに下記の溶剤等を使用しないでください。
  シンナー・アルコール・ベンジン・ガソリン・灯油・スプレー・アルカリ洗剤・化学ぞうきんの薬剤・クレンザー等けんま材入の洗剤（変質・変色する原因になります）
- 交換用フィルターは、純正品をご使用ください。

三菱電機株式会社
中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。